

広報おんな

平成10年2月発行 (No.205) 恩納村役場 総務課 TEL(098)966-8006



155人が大人の仲間入り 平成10年恩納村成人式

- ◆第20回塩屋区新春マラソン
- ◆第2回小学校英語クラブ発表会
- ◆むらの話題 第4回山いもスーブ
平成10年消防出初め式
山田保育所もちつき大会
- ◆平成9年度恩納村防災訓練



青と緑の豊かな活力ある村

村のひと (12月末日)

男	4,762人	(+11)
女	4,546人	(+12)
計	9,308人	(+23)
世帯数	3,036世帯	(+5)

第23回恩納村歩け歩こう大会

歩くというほど手軽に、また楽しく簡単にいつでもできる健康法はありません。最近、私達の生活の中から歩くということが急激に少なくなっています。歩け歩こう大会に参加して、運動の基本である歩くということについて、もう一度考えてみましょう。



- 主催 恩納村教育委員会
- 日時 平成10年2月22日(日)
午前8時30分 受付
午前9時00分 開会式
- 集合場所 県民の森資料館前広場
- コース 県民の森登山コース(約8Km)
- 対象 村内在住及び村内在职の方ならだれでも参加できます。
- 持ち物 雨具・弁当(おにぎり)・水筒・帽子・タオル等
- 服装 軽装・運動靴
- 雨天の場合 小雨なら決行いたします。
大雨等で実施できない場合は中止いたします。
- 問い合わせ 恩納村教育委員会
社会教育課
(担当 親泊) 電話番号 966-8506

高校生の事故多発!!

1. 平成9年中の高校生関連死亡事故の状況			2. 年末年始の休暇期間中の状況 (平成9年12月27日～平成10年1月4日)				
	死亡件数	人数		発生件数	死亡者	重傷者	軽傷者
平成9年	15	16	平成9年	11	3	8	2
平成8年	7	7	平成8年	0	0	0	0
増減	+8	+9	増減	11	3	8	2

昨年は交通事故による高校生の死亡者は16人を数え、前年よりも9人も増加しました。

年末年始の休暇期間中(平成9年12月27日～平成10年1月4日)の高校生に関連した交通事故の発生状況は、発生11件、死亡者3人、重傷者8人、軽傷者2人と多発傾向にあります。

高校生の交通事故の特徴は、週末の深夜、事故原因としては、暴走行為等の速度超過、無免許、飲酒に絡む交通三悪に起因する自爆型の事故が多く発生しております。

高校生の交通事故防止を図るためには、1.交通ルールと正しい交通マナーの遵守 2.深夜はいかひの防止 3.飲酒をさせない(高校生など青少年には酒類は販売しない) 4.夜型社会の是正等の取組を一層強化していく必要があります。

つきましては、各家庭をはじめ村民各位、各層におかれましても、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成10年1月5日

恩納村交通安全推進協議会会長 比嘉茂政

帰らぬ命 元日暗転





▲當山幸彦さん、外間香さんが成人の誓いを読み上げました

伊波 司 剛(恩納区)
村長になりたい



當山 亜 紀(谷茶区)
一流の美容師になりたい



山城 陽 二(前兼久区)
大きな電気会社を作る



石川 要(谷茶区)
でっかくなりたい



百五十五人が大人の仲間入り 平成十年恩納村成人式

平成十年恩納村成人式(主催 恩納村 同教育委員会)が一月四日、村コミュニティセンターで行われました。
村では八年前から正月休みで帰省する新成人のために毎年一月四日に式を開催しています。この日は、振り袖や袴、スーツに身を包んだ新成人百五十五人が晴れの日を迎え、比嘉茂政村長から祝福を受けました。

式で比嘉茂政村長は「恩納村民としての自覚と誇りを胸に村発展のために頑張ってほしい」と激励しました。比嘉豊林議会議長、當山光村青年団協議会会長の祝辞に続き、新成人を代表して當山幸彦さん、外間香さんが「明るい社会を築くため、社会のために何をすべきかを考え、行動して行きたいと思えます」と成人の誓いを読み上げました。



饒波 志奈子(山田区)
イタリア料理の店をつくりたい



照屋 貢(安富祖区)
村民の憩いの場を増やしてほしい



田仲 千春(安富祖区)
今大学二年なので、頑張って先生になりたい



吉田 兼一(塩屋区)
東京で暮らしたい



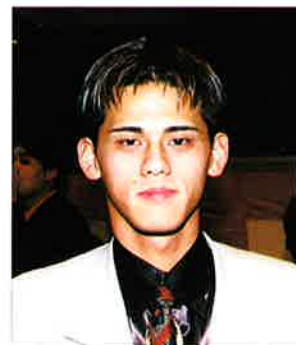
伊波 笑美梨(塩谷区)
国民年金払います



大城 雅 史(仲泊区)
建築士になって親に家をプレゼントしたい



大田 好 富(喜瀬武原区)
プロゴルファーになりたい



波平 あずさ(名嘉真区)
お嫁さんになりたい



登川 昌 史(前兼久区)
職場を増やしてほしい



瀬良垣 幸也(恩納区)
沖縄県知事になりたい



佐久本 武士(恩納区)
もっと地元就職先を増やしてほしい



仲村 はるみ(富着区)
喜瀬武原区の山に住みたい



仲村 竜 治(富着区)
富着の公民館を新築してほしい



与古田 智也(恩納区)
福祉を充実してほしい



當眞 奈津子(太田区)
村長になりたい



外間 嘉人(山田区)
会社の社長になりたい



宮城 綾美(安富祖区)
インテリアデザイナーになりたい



新春を元気に走る

220人全員が完走 第20回塩屋区新春マラソン

毎年、恒例の塩屋区新春マラソン大会（主催 塩屋区体育協会）が1月1日、同区公民館を主会場に行われました。同大会は、希望に満ちた新春に、走ることをとおして区民の健康増進を図り、親睦を深めることによりスポーツの底辺拡大を目的に開催しているものです。第20回を記念する大会は、村内外から220人が出場し、いつもの年以上に盛り上がりしました。幼児から73歳の高齢者までが2キロと5キロの2種11部門で健脚を競い合いました。

各部門の上位入賞者は次のとおりです。

総合優勝

○2キロの部 長 浜 亮 太
○5キロの部 名 城 義 之

各部門1位

2キロの部
小学低学年男子 長浜 翔平
女子 吉山奈都子
小学高学年男子 棚原 祥
女子 比嘉 秋乃
中 学 生男子 長浜 亮太
女子 伊波 有沙
社 会 年 仲本 克秀
女性 高校以上 今野さとわ

5キロの部

一 般 男 子 名城 義之
社 会 年 吉山盛次郎
女 性 吉山 直美



▲20回目を迎えた塩屋区新春マラソン

おそいあなたが今日の主役 第20回沖縄縦断トリムマラソン大会

沖縄本島11市町村を縦断する第20回沖縄縦断トリムマラソン大会（主催 体力づくり県民会議）が1月17、18の2日間にわたって行われ、本村でも18日に7区間、27キロを走り継ぎました。

絶好のマラソン日和になった大会には、子どもからお年寄りまで多くの参加者が快走し、沿道からは盛んな声援が送られました。今大会で幕を閉じると聞いた参加者は、「良い汗を流し走れました。今大会が最後になるのは残念です。これからも毎日運動を続けていきたい」と笑顔で話していました。



▲ゆっくりとしたペースで走る大会には、子どもからお年寄りまで、多くの方が参加しました。

ゲームをとおして英語を学ぶ 第2回小学校英語クラブ発表会

村内児童の英語のコミュニケーション能力の育成を目的とした第2回小学校英語クラブ発表会（主催 村学力向上対策委員会・村PTA連合会）が十九日、村コミュニティセンターで開催されました。

発表会は、村内各小学校英語クラブから五十一人が参加し行われ、会場に詰め掛けた村関係者や父母の皆さんに日ごろの活動成果を発表しました。

仲泊小学校「ビートルズでヒヤリング」と題した活動では音楽を取り入れて英語に親しみやすしたり、安富祖小学校の「エンジョイ・イングリッシュ」では、ハンバーガーショップでのやり取りで英会話を学んだり、多種多様な方法で英語を学ぶ活動が発表されました。

各小の英語クラブは、担当助手であるアートヘンリケースさんやブライアン・ドロビアラさんの熱心な指導により英語能力は向上しています。これから、英語クラブ児童の活躍が期待されます。



▲担当助手のアートヘンリケースさんとゲームを取り入れ楽しく英会話を学びます。



▲ビートルズ「エスタディ」の歌詞を音楽に乗せ発表しました

村の日誌

12月25日（木）
第2学期終業式
村内各小中校

12月26日（金）
御用納め
村コミュニティセンター

1月4日（日）
平成10年村成人式
村コミュニティセンター

1月5日（月）
御用始め
村コミュニティセンター

1月5日（月）
恩納村新年祝賀会
村コミュニティセンター

1月6日（火）
平成10年
金武地区消防本部出初め式
金武地区消防本部

1月17日（土）
平成9年度恩納村防災訓練
村コミュニティセンター

1月18日（日）
第20回沖縄縦断
トリムマラソン大会



▲祝賀会に花を添えた村文化協会の幕あけ



▲自治功労賞受賞を祝う各団体、村民のみなさん

善意ありがとうございます

○恩納村社会福祉協議会へ
大京カントリークラブ株式会社様

比嘉 姓 一様
二百万円

山内 良様
香典返し 二十万円

○恩納村奨学基金へ
大京カントリークラブ株式会社様

PG A選手会様
四十四万八千九百円

日進建設株式会社様
二十八万四千八百円

沖縄全日空リゾート株式会社
五十万円

海邦フライデークラブ
十五万円

山内 良様
二万五千円

香典返し 十万円



▲村奨学基金へ沖縄全日空リゾート(株)様よりチャリティーツアーなどの売上の寄付がありました



▲村奨学基金へ日進建設(株)様より、創立50周年を記念して、村の人材育成に役立てて下さいと寄付がありました



▲村奨学基金、村社協へ大京カントリークラブ(株)様より第22回大京オープンのチャリティー売り上げなどの寄付がありました

2002 1104



▲もちを口いっぱいにはおぼり「美味しい」と話すよい子のみなさん



▲村内外から500人が出席し、村の発展を誓いました



▲消防職・団員による服装・車両点検

むらの話題

このコーナーでは、皆さんからの
お便りをお待ちしています。

身近な話題や出来事、珍しい写真
など、お気軽にお寄せください。

966-8006（内線200）

吉田兼光さん七十七キロで優勝

第四回山いもスーブ（勝負）

第四回山いもスーブ（主催塩屋山いも組合）が12月28日、塩屋区公民館広場で行われました。同大会は、農業を楽しみながら、収穫した山いもの大きさを競い合い、どうしたら大きな山いもが作れるかなど組合員が親睦を図りながら研究し、生産拡大につなげていこうと開催しているものです。

七キロを収穫した吉田兼光さんが優勝しました。二位には宮平明彦さん（七十四キロ）、三位吉田兼隆さん（五十二キロ）が入賞しました。山いもスーブ（勝負）の他にも、組合員、区民などは山いもの鍋料理に舌鼓を打ち、山いも論議に花を咲かせ、楽しい一日を過ごしました。また、山いもスーブに出品された山いもは、区民や車で通りかかった人々に市価の半値以下で安く売られました。



▲自慢の山いもを前に「ニコリ」笑顔の組合員のみなさん

幼年消防クラブも参加

平成十年消防出初め式

金武地区消防本部出初め式が1月6日、同本部構内で行われ、同地区消防職・団員、幼年消防クラブ、関係者などが多数出席し、防火態勢の確認と災害の無い一年を祈りました。

式典は、消防職・団員の服装・車両点検、訓練礼式に続いて、幼年消防クラブに所属する恩納保育所、杉の子保育所の園児たちが鼓笛などによ

る演技を披露し、消防職団員を激励しました。それを受けて消防職・団員らによる展示訓練も実施され、日ごろの訓練の成果を披露しました。仲間繁消防長は答辞で「阪神大震災の教訓を忘れることなく、日頃から訓練を重ね、町村民の生命財産守ることに尽力していきます」と決意を新たにしていました。



▲ビル火災を想定した展示訓練では、屋上から非難者を無事救出

五百人が集い村の発展を誓う

平成十年恩納村新年祝賀会

平成十年恩納村新年祝賀会（主催 恩納村 村商工会 村漁協 JAやんばる恩納支所）が1月5日、村コミュニティセンターで行われ、村内外から約五百人が出席し、村の発展を誓い親睦を深めました。

主催者代表あいさつで比嘉茂政村長は「安富祖中学校による全国制覇や地方自治功労団体賞表彰、スポレクおきなわビーチバレー大会開催など」を振り返

り、「新庁舎建設工事の着工や農漁業、商工観光の産業振興を図っていききたい」と今年の抱負を述べました。主催者団体長による鏡割りや比嘉豊林村議会議長の音頭による乾杯で景気付けを行い、続いて村文化協会、役場職員による余興も行われ、会場は新春の華やかな雰囲気包まれていました。



▲村各団体長による鏡割り

みんなで「ヨイショ、ヨイショ」

山田保育所もちつき大会

みんなでもちをついて力をつけ、今年も元気に頑張ろうと村立山田保育所（大出民江所長）園児が一月九日、同保育所でももちつき大会を開きました。もちつき大会は、園児が先生と一緒に「ヨイショ、ヨイショ」の掛け声にあわせて杵を手に、次々と力いっぱいつきま

した。きな粉や黒みつをかけたホッカのもちを口いっぱいにはおぼった園児は「お正月に、お家で食べたもちも美味しかったけど保育所で食べるもちもとっても美味しい」と話し、喜んでいました。村立保育所のもちつき大会は、その他にも安富祖保育所、恩納保育所でも行われ、園児らは力強くもちをついて新年をスタートしました。



▲みんなの「ヨイショ、ヨイショ」の掛け声にあわせて、元氣よく杵をつきました

こんにちは保健婦です

肥満は生活習慣病の元

肥満は糖尿病、高脂血症、虚血性心疾患、高血圧…などの各種の生活習慣病と密接に関係している。

「風邪は万病の元」という言葉があるが現代は「肥満は生活習慣病の元」の時代。

この肥満について今回は述べたいと思います。

まず「肥満」とはどういう状態を言うのでしょうか。

今までは標準体重を決めてそれからどれだけずれているかをみて判断していましたが、見た目がやせているからといって肥満ではないということがわかり「体脂肪率」が注目されています。

これは体の脂肪が体重に占める割合のことで男性では15～18%が正常で、25%以上を肥満、女性では20～25%が正常で30%以上は肥満とされます。

それで、見た目がやせているからといって、その体脂肪の分布によっては健康上の問題がある「かくれ肥満」があるということです。又、すもうとりやレスラーのような体の人と、ポコンとおなかが出た「あんこ型」の人では肥満の意味が違うのです。

それではなぜ太るのでしょうか。

1つ目は「食べ過ぎ」です。脳の視床下部には食欲の中核（神経）があり満腹を感じる満腹中枢のセットポイントが高まっていると、食べ過ぎてしまうということです。

例えば、太って胃袋が大きくなるとたくさん食べないと満腹感が感じられなくなります。又、神経へ食べているという情報が到達するのは15分位はかかるという早喰いはよくありません。

次に「食べ方の誤り」です。

一日三食より一日二食の方が太ります。これは、消化・吸収にはエネルギーが必要で、たんぱく質なら30%、糖質なら6%、脂肪なら4%が消化・吸収の際エネルギーとして消えますが、食事の回数が増えるとこのエネルギーが節約されるのです。又、夜は食べたものが栄養として消化・吸収されやすいので、夜にたくさん食べることは太る原因となります（寝る3時間前からは何も食べない）

3つ目に「運動不足」です。

1日の歩行数が3000歩を下回るような人は、まず柔軟体操からではじめたいものです。

それでは予防はどうしたらよいのでしょうか。

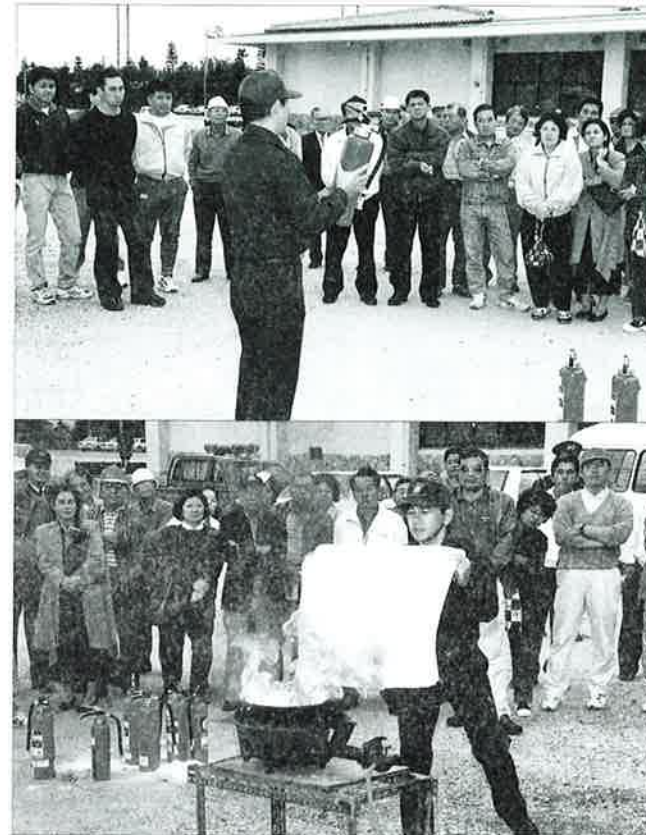
まず、体重に関心をもち、毎週決まった日に体重を測定しましょう。1週間に2kg増えたら食べすぎです。ですから翌週までに元に戻しておく必要があります。そして間食をしないこと、食後に必ず歯をみがくという習慣をつけることは一石二鳥ですね。食事内容では摂取食品を考え、油っこいものを取り過ぎないようにゆっくりかんで食べましょう。

すでに太っている人はあきらめずに上記の1つからでよいですから実践してみましょう。

いずれも継続することが大切です。



あなたや家族、あなたのむろを 災害から守るのはだれですか？



震災に自信を 平成九年度恩納村防災訓練

阪神・淡路大地震が発生して三年が経過しました。同震災を再認識し、地震・津波等の防災思想とボランティア活動等の意識高揚を図ろうと村内各区の区長、婦人会、老人会等が参加し、村コミュニティセンターで一月十七日、平成九年度恩納村防災訓練（主催 恩納村 石川警察署）を実施しました。〈防災とボランティアの日〉一月十七日、同週間一月十五日（二十一日）訓練に先立ちあいさつで金城紀一 石川警察署副署長は「国民の間で、阪神・淡路大地震の認識が薄れつつあります。沖縄には『ユイマール』という言葉があり、防災とボランティアの日にみんなで助け合っていく心を養い、いざという時に対応出来るように備えましょう」と訴えました。また、大城英喜助役は、阪神・淡路大地震での状況を報告し、「米国では、不測の事態に備えたプラン等が作成されています。日頃からこの様な訓練を実施することは大切なことです」と述べました。

映写では、一瞬のうちに人命財産を奪った災害の様子や体験談などが映し出され、参加者は改めて災害の恐ろしさを認識した様子でした。消防職員指導による訓練実演にも取り組み、火災発生時の消火器の取り扱いなどを体験し、防災についての知識を習得しました。

●あなたの防災対策をチェックしてみましょう

- ・非常用持ち出袋を備えていますか
- ・消火器を備えていますか
- ・災害時の避難場所や避難経路を知っていますか
- ・地震が起こったときの対処法をしっていますか
- ・家具などの転倒防止を施していますか

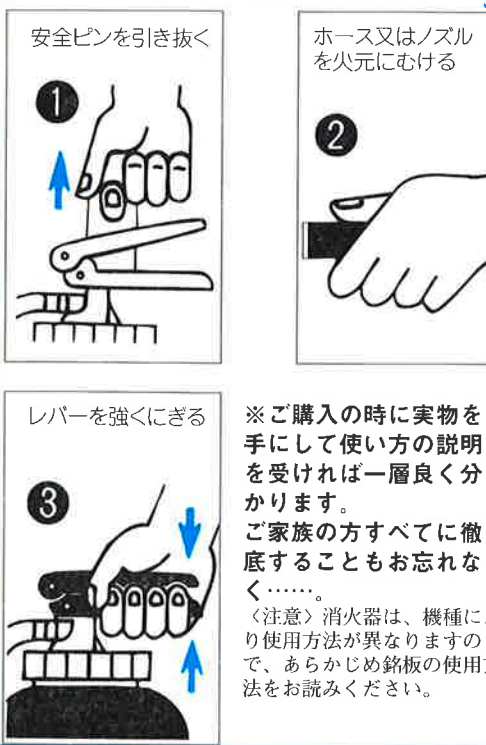
非常持ち出し袋の中身も定期的にチェック！



●消火器の使用方法

操作は簡単

ピン・ホース又はノズル・レバー



※ご購入の時に実物を手にして使い方の説明を受ければ一層良く分かります。ご家族の方すべてに徹底することもお忘れなく……。

〈注意〉消火器は、機種により使用方法が異なりますので、あらかじめ銘板の使用方法をお読みください。

緑の募金

2月1日～4月30日

森の中 緑がゆれる 笑ってる

緑は、あらゆる生物が生きていくための生命の根源です。ところが人間は、自己の生活向上のために都市化を進展させ、緑の自然環境を破壊してきました。このような状況を改善するために、世界各国の代表が集まる地球サミットで「リオ宣言」を発表しました。また、沖縄県では、先の大戦によって本島中南部の緑が一木一草もなくなるまで破壊された焦土をまのあたりにして、緑の重要性を改めて認識し、緑化運動を始めました。どうかこのような運動と共に、村民の皆様が、緑に対する認識を新たに、快適で潤いのある緑の「美ら島」創りの緑化運動にごぞつて、ご参加してくださいませようお願いします。



献体にご協力を

琉球大学医学部

琉球大学医学部では、「献体」という尊いご協力を県民の皆様にお願ひしています。献体とは、天寿を全うした後、自分（又は家族等）の遺体を医学教育に役立てるため、大学へ無償で提供していただくことをいいます。

この献体がなければ医師を養成することはできません。従って献体とは何よりも先ず、よりよい医師を育てるための協力であり、私達自身（あるいは子や孫達）が安心して医師にかかることができるようにするために必要なことです。

沖縄県の医師確保と医学の向上発展のため、県民一人ひとりのご理解とご協力を願ひ致します。

琉球大学医学部学務課学事係 TEL〇九八〇八五五―三三三二

内線二二二九、二二四〇へ。

◎見舞金の額

1 等級	
死亡の場合	100万円
2 等級	
自動車損害賠償保障法施行令別表第1級各号に掲げる傷害	50万円
3 等級	
医師の治療実日数180日以上の傷害を受けた場合	18万円
4 等級	
医師の治療実日数130日以上の傷害を受けた場合	13万円
5 等級	
医師の治療実日数80日以上130日未満の傷害を受けた場合	8万円
6 等級	
医師の治療実日数30日以上80日未満の傷害を受けた場合	3万円
7 等級	
医師の治療実日数7日以上30未満の傷害を受けた場合	2万円
8 等級	
医師の治療実日数7日以上の傷害で事故証明のない場合	1万円

村役場総務課

☎

九六六―八〇〇六

○問い合わせ先
毎年四月一日から翌年三月三十一日までとします。ただし、四月一日以降に加入される方は、加入申し込みを役場で受理した日の翌日から、共済期間満了の日（三月三十一日）までです。

○共済期間

○加入方法
所定の申込書に記入のうえ（各公民館から配布）、掛金（一人五百円）を添えて各公民館でお申し込みください。

○会員の資格

恩納村で住民基本台帳または外国人登録をしている方は、年齢に関係なく誰でも加入できます。また、学校へ通学のため、一時的に転出されている方も、加入することができます。

○加入方法

交通災害共済は、県内全町村で設立した共済制度です。この制度は、一人五百円で会員になっていただき、万一会員が、交通事故にあつた場合経済的損失を軽減するため、会員一人一人が相互扶助協力の精神に基づき、見舞金を送ろうという制度です。年々増加する交通事故に備えて全村民が加入されるようおすすすめします。

全町村が住民のために共同で設立した交通災害共済に家族そろって加入しましょう

戦没者等の遺族の皆様へ

＜特別弔慰金の請求期間は平成10年3月31日までです＞

先の大戦において、公務等のため国に殉じた軍人、軍属および準軍属の方々に弔慰を表するため、これらの遺族の方々に特別弔慰金が支給されています。

■対象者 平成7年4月1日時点で公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する人がいない場合で、戦没者等の死亡当時三親等内であった遺族の方。

■給付内容 額面40万円10年償還の記名国債

■請求期限 平成10年3月31日

■問い合わせ先

恩納村役場 住民課 援護係までお問い合わせ下さい。

966-8001（内線128）



村内新郵便番号

ア	安富祖	904-0402
オ	恩納	904-0411
キ	喜瀬武原	904-0403
セ	瀬良垣	904-0404
タ	谷茶	904-0412
ナ	仲泊	904-0415
ネ	名嘉真	904-0401
フ	富着	904-0413
マ	前兼久	904-0414
メ	真栄田	904-0417
ヤ	山田	904-0416

平成10月2月2日（月）から郵便番号が7けたになります。

現在の郵便事業は、人の手による作業の割合が高いものになっています。そこで、郵政省では新郵便番号制を導入して一層機械化を進め、効率化を図ることとしました。平成10年2月2日から全国で郵便番号が七ケタになります。

確定申告は正しくお早めに

平成9年分の所得税の確定申告期間は、2月16日（月）～3月16日（月）までです。また、個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告は、3月31日（火）が期限です。



自動車税の滞納整理月間中
一月十六日～三月十五日



まだの方は、お早めに銀行、農協等で納めてください。

お問い合わせ

自動車税事務所・各県税事務所
沖縄県

人権相談所開設

一人で悩まないで相談を

子どもの人権問題や家族内、隣近所とのもめごと、借地借家の問題など、毎日の暮らしの中でおこるさまざまな問題があります。人権問題でお困りの方は人権相談所、または人権擁護委員へ直接ご相談ください。

※ 相談は無料で、相談の秘密は厳守されます。

- 日時 平成10年3月10日（火）午後1時～午後3時
- 場所 恩納村コミュニティセンター
- 恩納村人権擁護委員

平安名 盛文さん（前兼久区）

☎965-1474

大城 保昌さん（恩納区）

☎966-8181

當山 君子さん（安富祖区）

☎967-8508

小学生のための国際交流事業

「ちびっこ探検学校ヨロン島」参加者募集

青少年の国際交流を進めている文部省管の財団法人国際青少年研修協会が「第二十二回ちびっこ探検学校ヨロン島」の参加者の募集をしています。生活をしながら、イカダこぎ、釣り、サウキビから黒砂糖造り、ヨロン焼き（焼き物）ハレー船大会の他、洞窟で一泊する特別サバイバルコースなどを体験し、言語・習慣の違いを越えて友情を深め、国際感覚を身に付ける第一歩とする。（選択コース制）

期 間 平成10年3月25日～4月1日

定 場 所 鹿兒島県大島郡与論町
四六〇名（小三以上）

※費用、事業説明会は、出発地によって異なるため次へお問い合わせ下さい。

財団法人 国際青少年研修協会
☎一六〇
東京都新宿区四谷二の一
大村ビル三階
☎〇三三三三九一八四二二

ネオパーク
ファミリーパスポート券（¥1,500）



名護自然動植物公園

ご家族5名様が1年間何度でも入園OK！

みんながくるのをまってるよ

国の教育ローン 年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一環として、厚生年金保険及び国民年金に十年以上加入している方が入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。

また、この貸付は、沖縄振興開発金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

融資金額 学生・生徒一人につき

厚生年金保険加入の方 百万円以内

国民年金加入中の方 五十万円以内

融資利率 年二・五〇％

（平成九年十一月十日現在）

返済期間 八年以内（据置期間は在学期間内で最長四年）

お申し込み・お問い合わせ先

（社）沖縄県年金福祉協会

☎九八―八六六―六九五五